

令和元年11月29日

「(公社)全日本トラック協会青年部会 四国ブロック大会」開催

四国トラック青年協議会（西應輝彦会長）は、11月29日（金）、ホテルパールガーデン（高松市）で「令和元年度（公社）全日本トラック協会青年部会四国ブロック大会」を開催した。大会は「誇りを形に！！～物流の未来へ～」をテーマに行われ、国土交通省四国運輸局香川運輸支局 高橋雄二支局長などの来賓ほか、四国トラック青年協議会等に所属する青年経営者ら128名が参加した。

開会の後、西應会長が主催者を代表して歓迎の挨拶を行い、引き続き、来賓として高橋香川運輸支局長、（公社）全日本トラック協会 藤原利雄常務理事、（一社）香川県トラック協会 楠木寿嗣会長、（公社）全日本トラック協会青年部会結城賢進部会長がそれぞれ挨拶を行った。

引き続き行われた研修会では、真言宗善通寺派管長、総本山善通寺第58世法主 菅智潤様を講師に迎え、「お接待ー四国遍路で最も大切な文化資源ー」をテーマに、「無財の七施」（お金のいらぬほどこし）に基づくお遍路さんに対する接待文化を説明され、お遍路さんへの接待と同様に、想像力を働かせて顧客対応を行うことが、ひいては事業発展にもつながる内容で、青年経営者らは熱心に聴講していた。研修会の最後には、西應会長から次回ブロック大会開催地である九州地区運輸青年部連絡協議会 佐藤政信会長に大会旗が伝達された。

研修会後は、交流会が行われ、青年経営者同士が一層交流を深めた有意義な大会となった。



主催者を代表して挨拶を行う四国トラック青年協議会 西應会長



来賓として挨拶をする（一社）香川県トラック協会 楠木会長



真言宗善通寺派管長、総本山善通寺第58世法主 菅智潤様が「お接待～四国遍路で最も大切な文化資源～」をテーマに講演を行った



西應会長から次回ブロック大会開催地である九州地区運輸青年部連絡協議会 佐藤会長に大会旗を伝達



四国ブロック各県の青年経営者ら128名が参加